

泰日工業大学 Summer プログラム募集要項


重要


参加者は、航空券の手配、渡航・入国に関する手続き、費用の支払い(海外送金)をすべて自分で行う
完全な個人参加のプログラムです。

参加決定後は、原則として留学先大学と学生本人が直接やり取りを行います。(留学先の使用言語での対応)
不明点は留学先大学の担当者に直接質問する、または自身で調べて対応することが必要です。

プログラム概要	<p>【プログラム実施期間】2026年8月17日(月)～8月25日(火)</p> <p>【実施場所】泰日工業大学(タイ・バンコク)</p> <p>【募集人数】定員なし</p> <p>【コース概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・泰日工業大学(TNI)学生との国際交流・マングローブ植林プログラム・ワットパクナム、アユタヤ観光、タイ伝統衣装着付け体験・タイ・日本の友好と歴史の学習・入門タイ語学習、日本語授業の見学・参加 <p>※詳細は別添スケジュール参照</p> <p>【使用言語】日本語(英語、タイ語能力は不要)</p> <p>【プログラム趣旨】</p> <p>本学の協定校であり、タイ・バンコクに位置する泰日工業大学(TNI)が主催するサマープログラムです。ワットパクナム、アユタヤなどの寺院・遺跡視察、タイ衣装体験など、タイ文化を存分に体感できるとともに、入門タイ語学習、日本とタイの歴史学習など、アカデミックな側面からもタイを学ぶことができます。また、TNIで行われている日本語授業への参加やさまざまなイベントを通じて現地学生との交流機会も多く設けられています。現地では日本人スタッフがサポートしてくれるため、海外が初めての方でも安心して参加できるプログラムです。</p>
応募条件	<ol style="list-style-type: none">1. 在学中の学部生及び大学院生2. 出願時に有効なパスポート(入国時6カ月以上有効)を所持していること3. 出願時点で大学(今年4月実施)もしくは大学提携医療機関で健康診断を受診済みであること4. 本プログラムの参加に際し、自身の行動に責任を持ち、何事にも誠実かつ積極的に取り組み、本学を代表するにふさわしい態度を維持できる者。5. 参加決定後は原則として留学先大学と学生個人が直接やり取りを行う必要があるため、不明点については留学先大学の担当者に直接質問する、または自身で調べて対応できること(原則国際部は仲介しません)6. レディネスセミナーの動画を視聴すること(P3 参照)

<p>プログラム費用</p>	<p>プログラム費:20,000 バーツ(約 97,500 円) 免除される費用:研修費、実習費、送迎代、食費(朝) ★自己負担(上記費用に含まれないもの):往復航空券(各自手配要)、国内交通費、食費(昼夜)、海外旅行保険、関大トータルリスクマネジメントサポート(以下 関大 TRS)料金、その他現地にかかる費用 <u>※大学指定の海外旅行保険、関大 TRS への加入は必須です。</u> 加入方法は参加決定後 RyuGo でお知らせします。</p>
<p>奨学金</p>	<p>プログラム修了後、奨学金 10,000 円を支給します。(銀行口座振込) ※プログラム修了後、報告書および修了証明書を国際部へ提出する必要があります。 プログラムを修了できず、修了証明書が発行されなかった場合は、奨学金は支給しません。</p>
<p>単位認定</p>	<p>本プログラムは関西大学での単位認定対象外です。</p>
<p>その他 (留意事項)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本プログラムは泰日工業大学主催プログラムです。 2. 関西大学から同行者や引率者はいません。一人で渡航、現地滞在するプログラムです。他の参加者がいる場合も、航空券を含む情報などの共有はできません。 3. 本プログラムへの参加にあたり、最初に必要となる手続きについては国際部より案内します。ただし、その後、派遣先機関より追加の手続きや提出書類等(保険加入証明書を含む)の依頼があった場合には、参加者本人が直接先方とやり取りし、対応する必要があります。その際に不明点が生じた場合も、原則として本人から直接確認を行ってください。 4. 参加決定後に医療関連書類(検査結果、診断書、各種証明書等)が求められる場合、取得にかかる費用は、すべて参加者の個人負担となります。 5. プログラム修了後、指定の期日までに報告書(指定フォームあり)および修了証明書を国際部へ提出してください。 6. 関西大学では日本アイラック安心サポートデスク「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」に加入し、有事の際の学生の安否確認などの危機対応を行います。(システムに関する費用については、大学負担のため、学生個人による支払いは不要。渡航前に必ずプロ・ファインダー登録を行ってください。登録方法については出発前に個別に通知します。) 7. プログラム全体の最少催行人員(25 名)に満たない場合、中止になる可能性があります。 ※催行可否は 6 月 10 日以降に案内のため、航空券の購入と参加費の送金はそれ以降 8. 本学秋学期追試試験(8 月 6 日~8 月 10 日)に留意してください。
<p>航空券手配について</p>	<p>参加決定後、指示があるまでは手配をしないでください。 【重要】往復航空券は自身で手配が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・往路:タイ・スワナプーム空港に 8 月 17 日(月)に到着する便を予約すること ・復路:タイ・スワナプーム空港を 8 月 25 日(火)20 時以降に出発する便を予約すること <p>※8 月 17 日の「朝 8 時」と「夕 16 時 30 分」の 2 回空港でのピックアップあり ※8 月 25 日のプログラム終了後は必ず大学が用意した送迎者で空港まで移動すること ※往復ともにタイ・スワナプーム空港/日本発着の便を予約してください。 乗り継ぎ以外の他国および他エリアの経由、プログラム前後の前泊・延泊は禁止します。</p>

<p>応募方法 (先着順)</p>	<p>RyuGO システムから申込み。 別添の RyuGO システムマニュアルを必ず確認しておくこと。 【RyuGO システム】 https://www.ryu-go.com/area/p/octf5oftdo4tcsft9/kk5y7I/login.html?univId=KSc6pxu33NEB 以下の提出物 3 点が出願時に RyuGO から提出されていない場合は出願無効となります。</p> <p>① パスポートコピー ② 誓約書(提出方法:PDF データ) ※一度印刷し「学生署名」「保証人署名」欄は必ずそれぞれ本人が直筆で記入すること。明らかに代筆と思われるものは出願書類不備とみなし、出願無効とします。 ③ Summer・Spring プログラム出願時チェックシート・志望理由書(提出方法:Wordデータ) (②.③については GLOBAL NAVI から取得すること) 募集開始:5 月 25 日(月)13 時～ 募集締切:5 月 28 日(木)13 時</p> 
<p>キャンセル ポリシー</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プログラム出願後のキャンセルは受け付けません。 出願前に保証人とも相談のうえ、よく検討したうえで申し込んでください。 2. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によりプログラムが中止、または中断されることがあります。また、本学の判断により、プログラムを中止する場合があります。 3. 航空券代を含め参加費用が無料のプログラムについて、個人の都合で参加不可となった場合、キャンセル費用が請求される場合があります。(自己負担)
<p>参加決定に ついて</p>	<p>RyuGO ステータスが「合格」となれば、出願は合格です。定員のある先着順受付のプログラムについては、書類不備のない方から順に合格となります。定員内の応募、または定員なしのプログラムにおいて書類に不備があった場合は、RyuGO メッセージで通知しますので、出願後はこまめにご確認ください。なお、他大学等との共同実施プログラムで最少催行人数に満たない場合は、合格となっても催行されないことがあります。</p>
<p>支払いに ついて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム費 参加決定後、申込手続き後に留学先大学が指定した支払い期限内で海外送金を行う(個人での手続きとなり関大大学でのサポートはありません) ●海外旅行保険、関大 TRS 料金 海外旅行保険、関大 TRS 料金(3,000 円)は(株)JTB 京都支店へ支払いとなります。 ※海外旅行保険目安 (9 日間の場合 4,770 円) ※海外旅行保険目安は変更になる可能性があります
<p>国際部主催 レディネス セミナー 動画視聴</p>	<p>参加決定者は留学前に国際部が実施する各種オリエンテーション、セミナーの動画視聴と必要に応じてミニッツペーパーの提出が必須です。視聴案内については RyuGO で発信します。</p> <p>【動画視聴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話 ・危機管理セミナー ・海外旅行保険説明動画

問合せ先	<p>【本プログラム内容についてのお問合せ】 担当部署： 泰日工業大学 国際協力部 担当者: Mr. Koichi Mizutani E-mail: iro@tni.ac.th irs@tni.ac.th</p>
留学相談	<p>国際部短期留学プログラム担当者との相談(1回 30分)を希望される方は、 以下より予約をしてください(Zoomでの相談も可能です)。 https://calendly.com/gogaku/30min?back=1&month=2023-09</p> 

関西大学国際部

泰日工業大学(TNI)サマープログラム 参加者の手引き(抜粋)

■日本からタイへ

参加者は各自(または学校で)航空券を手配しタイ王国へ入国してください。また、事前にフライトナンバーおよびタイ到着時間を自分の所属する学校の担当者の方へお知らせ下さい。

8月17日日の「朝8時」と「16時30分」の2回(変更の可能性あり)にスワンナプーム空港で皆さんをピックアップし、宿泊施設(タヤホテル Thaya Hotel)までお送りします。できるだけ、ピックアップの時間に合わせたフライトでお越しください。

■宿泊施設へのチェックイン

8月17日に空港から指定宿泊施設であるタヤホテルに送迎します。

フロントに宿泊費を払う必要はありません。Check-Inは各自で行っていただきますが、適宜 TNI スタッフがアシストします。この日以前にバンコクに到着される予定の方は前もって TNI スタッフまでご連絡下さい。

■タヤホテル Thaya Hotel Bangkok について

1. ホテルには日本語が理解できるスタッフはおりません。英語またはタイ語で会話してください。
2. 2人1部屋になります。場合によっては3人1部屋となる場合もあります。ご了承下さい。
3. タヤホテルはバンコク市街地から東に11.5Km。TNI から歩いて6分の距離です。すぐ近くにコンビニやスーパーマーケットもあります。一人だけでの夜の外出避けてください。プログラム参加者や TNI の学生と行くようにしてください。
4. タヤホテルの近くには Lotus(ロータス)という大きなスーパーマーケットがあります。日用品はそこですべて揃えることができます。やよい軒、KFC、タイスキ屋さんなどもあります。
5. タヤホテルから大学までは約400m(徒歩6分)です。

■プログラム期間中について

1. 新しい環境下では調子を崩しやすいものです。暴飲暴食、夜更かしはせず、体調を整えながら規則正しい生活をしてください(タイは日本に比べ2時間遅い時差があります)。
2. TNI の学生から無理に誘われても全て応じる必要はありませんので、自分の体調を考えてお付き合いをして下さい。No とははっきり言う事も時には必要です。
3. TNI 敷地内は飲酒喫煙厳禁です。学生として誇りある行動をお願いします。
4. 電子タバコ(加熱式たばこ)はタイ国内に持ち込み禁止。所持も違法となります。
5. 8月25日にこのプログラムは終了です。この日の帰国フライトのみ、車で空港へ送ります(16:30頃。スワンナプーム空港のみの対応)。空港までは30分程かかります。20時以降の帰国便であれば、空港到着まで十分な余裕があります。
6. 帰国する際、仲良くなった TNI 学生が送迎してくれる場合、TNI スタッフに一言連絡をお願い致します。また空港カウンターでの Check-In は2時間前に済ませて下さい。その時間を考慮した上で空港に着く事をお勧めします。
7. TNI のスタッフや学生が皆さんの旅を全力でサポートしますが、基本自分の事は自分でやるという、自己責任の気持ちで望んで下さい。ここは日本ではありません。貴重品は各自で責任をもって保管する、危ない事はしない、等という至極当たり前の事は必ず肝に銘じてお守り下さい。

■健康管理面

日本語を話す医師、看護師または通訳を介しての診察とキャッシュレスサービスを希望する場合、大学から 6Km の所にバンコク病院があります。(http://www.bangkokhospital.com)

日本人医師がおりますが、常駐しているわけではありません。体の不調を覚えたら我慢せず、すぐ周りの TNI 職員や学生にお知らせ下さい。我慢は禁物です。

飲料水は市内また地方でも簡単に入手できます。宿泊施設の近くにはセブンイレブンやファミリーマートがあります。飲料水は1日 13-20 バーツです。

泰日工業大学(TNI)サマープログラム 2026FAQ(抜粋)

Q: タヤホテルでは服の洗濯は可能ですか？

A: タヤホテルにコインランドリーが設置されています。詳しくはホテルフロントにお尋ねください。

Q: 相部屋になるなら、同じ大学の知った仲間とにしてほしい？

A: 学生の交流を促す意味で、敢えて他大学の生徒と相部屋にしています。日本人同士だけでなく、外国の学生と一緒にの部屋になることもあります。

Q: ホテル周辺の治安はどうか？深夜のチェックインでも安全ですか？

A: 指定のタヤホテルは、泰日工業大学から徒歩約 6 分の場所にあり、治安の良いところですが、ご自分でチェックインされる場合は、できるだけ日中のご到着をお勧めします。また、夜間の一人歩きは絶対に避けてください。

Q: お寺拝観の際は、どのような服装をすればよいですか？

A: お寺ではホットパンツ、ノースリーブシャツなどの露出度の高い服装は避けてください。

Q: マングローブ植樹には何が必要ですか？

A: 水着・着替え・タオル・サンダル・日焼け止め、石けん等の用意を忘れないで下さい。タイの日差しは思っている以上に強いです。植林は、深さ 50cm ほどの歩きにくい粘度の高い泥の中で行います。割れた貝殻等が落ちており素足だと怪我します。現地で専用の靴下を 50 バーツで販売していますので、購入をお勧めします。また、泥の汚れはなかなか落ちません。汚れてもいい靴と服をお持ちください。終了後シャワーが利用できます。着替えを多めに準備してきてください。

Q: ビザは必要ですか？

A: 外務省 領事サービスセンターウェブサイトによると、「日本国旅券所持者は、入国目的が観光の場合、ビザなしで 60 日間の滞在が認められています。」と説明されております。

タイ王国大使館ウェブサイト <http://www.thaiembassy.jp/rte1/>

Q: 滞在中の食費は一般的にいくくらい必要でしょうか？

A: 朝はホテルの朝食がついていますが、昼・夜に食費がかかります。昼は学食 60 バーツ、夜は 150 バーツ、水やお茶などで 40 バーツと考えると 1 日あたり 250 バーツとなります。9 日の滞在とすると、250 バーツ×10 日=2,500 バーツ (12,000 円) となります。また、ナイトマーケットなどでの飲食は意外と高くなります。楽しみたい場合には少し余分に持って来て下さい。

Q: お土産代・雑費も含めて、トータルでいくくらい持参した方が良いですか？

A: お土産代・雑費を 30,000 円として前述の食費 12,000 円と合計すると 42,000 円。それにプログラム費(宿泊費含む)の 97,500 円(20,000 バーツ)を合わせると、約 140,000 円となります。

Q: 両替はどの店がレートが良いですか？

A: 地下階、エアポートレールリンク電車の近くにある、「スーパーリッチ」というレートの良い両替ショップがあります。朝 5 時から開店しているので、ピックアップまで時間がある場合にはご利用をお勧めします。以下のウェブサイトをご参考ください。

<https://www.bangkok-pukuko.com/entry/moneyexchange-suvarnabhu>

Q: アメニティグッズや生活に必要なものを購入できるお店はありますか？

A: ホテルから歩いて 10 分のところに「ロータス」という大きなスーパーマーケットがあります。食料品から家電まで揃っているので、困ることは無いと思います。また、隣接の「ロンドンストリート」には「やよい軒」、「タイスキレストラン MK」や「鉄板焼き宮崎」などのレストランがあります。